

青森県立

美術館

コレクション展

AOMORI MUSEUM

OF ART

COLLECTION

2020-1

青森県立美術館コレクション展 2020-1:「春」を刻む

会期：2020年3月20日（金・祝）— 7月12日（日）

※所蔵先の記載が無い作品はすべて青森県立美術館所蔵です。

※作品サイズの単位はcmで、原則として縦×横（立体は、高さ×横×奥行）の順序で表記しています。

通年展示

アレコホール

マルク・シャガール Marc CHAGALL

1	バレエ「アレコ」の背景画	1942年	テンペラ・綿布		
	第1幕 月光のアレコとゼンフィラ			887.8×1472.5	
	第2幕 カーニヴァル			883.5×1452.0	
	第3幕 ある夏の午後の麦畑			914.4×1524.0	*1
	第4幕 サンクトペテルブルクの幻想			891.5×1472.5	

F. G

奈良美智 NARA Yoshitomo

1	アオモリ・ヒュッテ 1	2016年			*2
2	Three Sisters Billboard / Aomori Version	2006年	アクリル絵具・紙、板	137.8×257.4	*3
3	Dog is Man's Best Friend!	1985年	アクリル絵具、鉛筆・紙、板	62.8×91.0	
4	まぼろしの犬のピラミッド	1991年	アクリル絵具・キャンバス	65.3×65.3	
5	Flap Eared Creeping Dog	1994年	アクリル絵具・キャンバス	62.0×64.0	
6	10 Feet Angry Pup	1994年	ミクストメディア	18.0×25.0×80.0	
7	1, 2, 3, 4! It's everything! / Aomori Version	2008年	アクリル絵具・板	267.9×252.2	*3
8	Puff Marshie	2006年	FRP、ウレタン塗装	H150.0×φ300.0	*3
9	（杉戸洋との共作）Crystal Ball	2004年	アクリル絵具・キャンバス	130.0×115.0	*3
10	（杉戸洋との共作）Outrun	2004年	アクリル絵具・キャンバス	80.0×60.0	*3
11	（杉戸洋との共作）R for Rainbow	2004年	アクリル絵具・キャンバス	27.5×23.0	*3
12	「トビウ・キッズ」シリーズより 《シウ》	2017年	木炭・紙	182.0×91.0	*3
13	「トビウ・キッズ」シリーズより 《ユノア》	2017年	木炭・紙	182.0×91.0	*3
14	「トビウ・キッズ」シリーズより 《コウ》	2017年	木炭・紙	182.0×91.0	*3
15	「トビウ・キッズ」シリーズより 《ココネ》	2017年	木炭・紙	182.0×91.0	*3
16	「トビウ・キッズ」シリーズより 《レノア》	2017年	木炭・紙	182.0×91.0	*3
17	アオモリ・ヒュッテ 2	2016年			*2
18	Broken Heart Bench / Aomori Version	2008年	アクリル絵具・板	180.0×161.5	*3
19	E. P. Girl	1997年	FRPに彩色	35.7×30.5×19.0	

20	飛生	2017年	アクリル絵具、色鉛筆・紙	16.8×20.0×7.0	*3
21	アファンルバル	2018年	アクリル絵具、色鉛筆・段ボール紙	29.7×21.0	*3
22	木の子	2018年	鉛筆・紙	42.0×29.7	*3
23	学校	2018年	鉛筆・紙	29.7×42.0	*3
24	ギボウシ	2018年	鉛筆・紙	29.7×42.0	*3
25	アファンルバル・二つの顔	2018年	鉛筆・紙	29.7×42.0	*3
26	鹿	2018年	鉛筆・紙	29.7×42.0	*3
27	横顔	2018年	鉛筆・紙	21.0×29.7	*3
28	予感	2018年	鉛筆・紙	21.0×29.7	*3
29	Untitled	2008年	アクリル絵具・板	58.5×109.0	*3
30	Tobiu 2017	2017-20年	ブロンズ	37.0×27.0×25.5	*3
31	HULA HULA GARDEN	1994年	ミクストメディア	可変	

※今回の構成による F,G の展示は、コレクション展 2020-1 (3/20-7/12)、2020-2 (7/18-9/6) と 2 期にわたって続きます。

屋外展示

奈良美智 NARA Yoshitomo

1	あおもり犬	2005年	鉄筋コンクリート、GRCモルタル、フッ素樹脂塗装	850.0×670.0×900.0	
2	Miss Forest / 森の子	2016年	ブロンズ、ウレタン塗装	635.0×227.0×227.0	*4

*1 フィラデルフィア美術館蔵 ※展示期間：2017年4月25日-2021年3月頃（予定）

*2 「アオモリ・ヒュッテ」は、この展示室に「ニュー・ソウルハウス」として、2006年から2015年まで設置されていた小屋の作品を、2016年3月に改築したものです。

*3 作家蔵(青森県立美術館寄託)

*4 美術館南側(カフェ、ショップ側)の屋外敷地に位置する奈良美智のデザインに基づいた小さな八角形の建物[八角堂]の中に展示しています。

H

青森の教育版画：花と小鳥と太陽と

Children's prints in Aomori: Flowers, birds and sun

1 虹の上を飛ぶ船・総集編 (1)	八戸市立湊中学校 養護学級生徒 (指導：坂本小九郎)	1975年	木版・紙/各90.0×181.0	*5
1. 大鳥に乗って星空を飛ぶ子どもたち	3. 三つの太陽と波と鳥と			
2. 太陽に向かって飛ぶ鳥の群れ	4. 花と森と海辺と鳥と			
2 虹の上を飛ぶ船・総集編 (2)	八戸市立湊中学校 養護学級生徒 (指導：坂本小九郎)	1976年	木版・紙/各90.0×181.0	*5
1. 海の中から浮かび上がる竜骨	3. 天馬と牛と鳥が夜空をかけていく			
2. 鳥とさそりのたたかい	4. 大きな花の太陽から花が降る			
3 版画誌『大東ヶ丘開拓』	旧・金木町立金木小学校 大東ヶ丘分校 4-6年生 (指導：高橋恭子)	1970年	木版・紙/各45.0×30.0	*5
4 -或る対話-小鳥に拍手をおくった子ら 出典：『昭和41年度 西部図工研 研究資料』	文責：平田隆一 福島鉄蔵氏 (深浦小学校) との談話より	1966年	テキスト/協力：藤田敏幸	*6

*5 五所川原市教育委員会蔵 (青森県立美術館寄託) *6 個人蔵

I

棟方志功：芽萌える春

MUNAKATA Shiko: Spring, all buds bursting !

1 庭	1930年	油絵・キャンバス	38.0×44.0	
2 星座の花嫁	1928-30年	多色木版・紙	6.2-21.3×8.6-22.0	*7
3 桃真盛り	1933年	多色木版・紙	各16.8×23.1	
4 青森頌春夏秋冬の図	1968-69年	倭画、彩色・紙	各15.0×17.0	*7
5 りんご花風図	1971年頃	倭画、彩色・紙	54.5×40.5	*8
6 花矢の柵	1961年	木版、彩色・紙	250.0×711.0	
7 梅花白肌妃の柵	1958年	木版、墨・紙	20.8×15.4	
8 蝶々夫人の柵	1958年	木版、墨・紙	20.5×15.4	
9 雨河童の柵	1956年	木版、墨・紙	20.3×15.5	
10 群鯉図	1940年頃	倭画、彩色・紙	各132.0×68.0	
11 柳緑花紅頌	1955年	木版、墨・紙	各46.5×46.7	*7

*7 棟方志功記念館蔵 *8 青森県立美術館寄託

J

松下千春、サルバドール・ダリ、濱田庄司：「春」を刻む

MATSUSHITA Chiharu, Salvador Dali, HAMADA Shoji: Passage of spring

1 葉蔭	松下千春	1932年頃		多色木版・紙
葉蔭 爬虫・両棲類 い・蛙	8.8×12.0	葉蔭 爬虫・両棲類 に・蜥蜴	8.9×12.1	
葉蔭 爬虫・両棲類 ろ・蝶鱗	9.0×12.1	葉蔭 爬虫・両棲類 ほ・蛇	9.0×12.0	
葉蔭 爬虫・両棲類 は・亀	9.1×12.1			
2 版画集《シュルレアリスムの思い出》	サルバドール・ダリ	1971年		リトグラフ、エッチング・紙
1. ダダ シュルレアリスムの天使	51.2×40.0	7. 蝶に囲まれたダリのシュールな肖像	50.7×40.1	
2. シュールなフラワー・ガール	50.2×40.0	8. シュールなファッションによる裸の装い	50.8×40.0	
3. ウルトラシュールな微粒子のガルスカ	50.9×40.1	9. 狂気、狂気、狂気、ミネルヴァ	50.7×40.0	
4. 天空の象	50.8×40.2	10. シュールな時計の看護	50.8×40.1	
5. シュールな王様	50.7×40.1	11. シュールな杖	50.8×40.0	
6. シュールな時間の眼	50.7×40.0	12. シュールな美食学	51.2×39.9	
3 柿釉面取花生	濱田庄司	1965-1970年頃	陶磁器	30.4×12.0×12.0

K

成田亨：鬼と怪獣

NARITA Tohl: ONI and Monsters

1 鬼モニュメント 酒呑童子	1990年	FRP	300.0×230.0×183.0	*6
2 鬼モニュメント 茨城童子	1990年	FRP	243.0×260.0×173.0	*6
3 鬼モニュメント 星熊童子	1990年	FRP	210.0×105.0×122.0	*6
4 鬼幻影 地獄の鬼	1994年	FRP	291.0×136.0×42.0	*6
5 鬼幻影 阿修羅	1994年	FRP	291.0×108.0×60.0	*6
6 鬼幻影 般若	1994年	FRP	195.0×153.0×20.0	*6
7 鬼幻影 大江山	1994年	FRP	110.0×146.0×20.0	*6
8 鬼幻影 夜叉・羅刹	1994年	FRP	319.0×163.0×38.0	*6
9 鬼幻影 風神・雷神	1994年	FRP	328.0×176.0×46.0	*6
10 鬼幻影 蝦夷	1994年	FRP	110.0×145.5×17.0	*6
11 アポラス	1966年	鉛筆、水彩・紙	39.2×31.2	
12 ウルトラセブン決定稿 B 案	1967年	ペン、水彩・紙	39.4×35.0	
13 ウルトラセブン初稿	1967年	鉛筆、ペン・紙	37.3×34.6	
14 ウルトラセブン初稿	1967年	ペン、水彩・紙	44.6×37.3	
15 ウルトラセブン初稿	1967年	ペン、水彩・紙	44.5×37.5	
16 ウルトラセブン初稿	1967年	ペン、水彩・紙	39.5×36.8	
17 ウルトラセブン頭部	1967年	ペン、水彩・紙	36.6×24.6	

18	ウルトラマンイラスト	1983年	ペン、水彩・紙	36.5×25.7	56	ベムラー（ウルトラマン）初稿	1965年	ペン・紙	35.7×24.4	
19	ウルトラマンイラスト	1966年	ペン、水彩・紙	36.4×25.3	57	ミクラス	1967年	ペン、水彩・紙	46.0×36.5	
20	ウルトラマン初稿	1966年	ペン、水彩・紙	35.7×24.5	58	メトロン星人	1967年	ペン、水彩・紙	39.6×36.5	
21	ウルトラマン初稿	1966年	ペン、水彩・紙	36.1×24.7	59	メフィラス星人	1967年	ペン、水彩・紙	39.4×36.4	
22	ウルトラマン初稿	1966年	ペン、水彩・紙	36.1×25.2	60	ユートム	1968年	鉛筆・紙	39.5×36.4	
23	エレキング	1967年	ペン、水彩・紙	36.8×32.6	61	ラゴン	1965年	ペン、水彩・紙	37.4×24.5	
24	ガヴァドン幼獣	1966年	ペン、水彩・紙	27.1×37.9	62	レッドキング	1966年	ペン・紙	39.5×29.9	
25	ガヴァドン成獣	1966年	ペン、水彩・紙	27.0×38.0	63	ワイアール星人	1967年	ペン、水彩・紙	39.4×32.4	
26	カネゴン決定稿	1965年	ペン、水彩・紙	34.5×22.2	64	四次元の宇宙人 立体試作	1988年	石膏	38.7×28.8×28.8	*6
27	カネゴン決定稿	1965年	ペン、水彩・紙	34.5×22.2	65	ケムール人	1999年	石塑粘土	45.0×23.0×46.0	*6
28	ガボラ	1966年	ペン、水彩・紙	25.8×35.3	66	ガラダマ	1999年	FRP	15.0×32.0×19.0	*6
29	ガボラ	1966年	ペン、水彩・紙	21.7×39.5	67	ガラモン立像	1999年	石塑粘土	30.0×12.5×19.0	*6
30	ガラモン決定稿	1965年	ペン・紙	35.5×24.4						
31	ギャンゴ	1966年	ペン、水彩・紙	39.4×25.8						
32	キングジョー決定稿	1967年	鉛筆・紙	33.2×43.5						
33	ゲスラ決定稿	1966年	ペン、水彩・紙	23.8×39.3						
34	ケムール人	1965年	ペン、水彩・紙	37.4×24.3						
35	ゴドラ星人	1967年	ペン、水彩・紙	36.4×25.4						
36	ゴモラ決定稿	1966年	ペン、水彩・紙	36.7×34.8						
37	サイゴ	1967年	ペン、水彩・紙	19.6×39.5						
38	ザラブ星人	1966年	ペン、水彩・紙	37.8×25.2						
39	ジャミラ	1966年	ペン、水彩・紙	36.5×19.8						
40	シーポーズ	1967年	ペン、水彩・紙	36.6×47.7						
41	スカイドン	1967年	ペン、水彩・紙	36.6×60.1						
42	ゼットンイラスト	1983年	ペン、水彩・紙	36.6×25.4						
43	セミ人間	1965年	ペン、水彩・紙	35.6×21.6						
44	ダダAイラスト	1983年	ペン、水彩・紙	38.0×26.8						
45	ダダBイラスト	1983年	ペン、水彩・紙	38.0×26.9						
46	ダダCイラスト	1983年	ペン、水彩・紙	38.0×26.9						
47	チブル星人	1967年	ペン、水彩・紙	36.4×36.1						
48	ネロンガ決定稿	1965年	ペン、水彩・紙	36.1×56.5						
49	バゴス頭部	1965年	コンテ、ペン、水彩・紙	37.5×26.2						
50	バド星人頭部デザイン	1968年	鉛筆・紙	39.1×36.4						
51	パニラ	1966年	ペン、水彩・紙	39.7×33.4						
52	バルタン星人決定稿	1966年	ペン、水彩・紙	36.4×25.8						
53	ベガッサ星人	1967年	鉛筆・紙	36.4×22.2						
54	ベスター	1966年	水彩、クレヨン・紙	39.3×54.5						
55	ベムラー	1966年	ペン・紙	38.8×25.6						

令和2（2020）年のコレクション展は『『春』を刻む』をテーマにした作品の展示で始まります。季節以外にも「青春」のように人の成長期、「プラハの春」のような新しい時代や社会の幕開けといったニュアンスが含まれる「春」。そうした「春」にちなみ、花や生き物をめぐる様々な想像や物語を主題にした収蔵作品を紹介するものです。青森が誇る棟方志功の板画家としての芽生えを見せる初期作品や、成田亨のウルトラ怪獣デザイン原画、知られざる青森の創作版画運動の担い手・松下千春による小さな生き物たちへの慈しみを感じさせる掌編的な版画集、シュルレアリスムを代表する芸術家サルバドール・ダリの手がけた版画連作、民藝運動を代表する作り手の一人・濱田庄司の花生などを紹介します。そのほか五所川原市教育委員会からのご寄託による青森の子どもたちが共同で制作した版画作品も見逃せません。そうして様々な作品がジャンルを越えて「春」の名のもとに響きあう展示は、訪れた方が新鮮な驚きや喜びをもって作品と向きあうための場となるでしょう。

また今回、通年のコレクション展示として奈良美智の作品を紹介している展示室 F、G の出品作品も一部リニューアルされます。杉戸洋との共作による 2004 年の作品や、飛生（北海道白老町）での経験をもとにしたドローイングや立体作品を中心に様々な近作を紹介。そのキャリアの初期から近年に至るまで、奈良の作品を一挙にご鑑賞いただける今回の展示からは、作家のエヴァーグリーンな感性のありかかにもふれることができます。

命のきらめきにも似た作品の数々をとおして、北の地・青森に刻一刻と近づく「春」をお楽しみください。

